

報道発表資料
平成29年1月13日
気象庁

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）の
火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）を解除

本日（13日）14時00分に霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）の火口周辺警報を解除し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

えびの高原（硫黄山）周辺では、2016年12月12日に火山性地震が70回と増加し、12月16日から31日にかけては一時的に噴気活動の活発化がみられるなど、火山活動の高まりがみられました。その後、これらの地震活動や噴気活動は低下し、硫黄山周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなりました。

一方、2015年12月以降にみられている硫黄山周辺の噴気と熱異常域の拡大は引き続き認められておりますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

なお、火口周辺では火山ガスに注意してください。活火山であることから、火口内で、火山灰、噴気、火山ガス等の規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

問い合わせ先
気象庁地震火山部火山課
電話03-3212-8341(内線:4538)